

2021年3月19日

各位

会社名 ブティックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 新村 祐三  
(コード番号 9272 マザーズ)  
問合せ先 常務取締役管理本部管掌 速水 健史  
(TEL 03-6303-9431)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

ブティックス株式会社（東京都港区、代表取締役社長 新村祐三 以下「当社」といいます）は、2020年11月11日「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2021年3月期通期業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正理由

当社は、前回の業績予想の修正時において、M & A 仲介事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響は一時的なものに留まり、業績が順調に推移する見込みである一方、商談型展示会事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響で、出展予定企業の一部に出展を自粛するケースが発生しており、同様の状況が今後も続くものと想定し、業績予想を修正いたしました。

これに対し、①M & A 仲介事業が前回業績予想を上回るペースで進捗したこと、②商談型展示会事業で想定していた新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に快方へと向かい、前回業績予想を上回るペースで進捗したこと、③商談型展示会の中で全出展小間数（\*）の約5割を占める「東京ケアウィーク '21」の開催を無事完了することが出来たこと、以上の理由により、売上高が前回業績予想を上回る見込みです。

また、当社は新型コロナウイルス感染症を契機に社会・ビジネス環境が大きく変容するものと考え、当事業年度において中長期的に業績を拡大するための追加投資を実施いたしました。商談型展示会事業においては、オンライン展示会プラットフォームの自社開発とオンライン展示会事業のスタッフ増員を、M & A 仲介事業においては、M & A コンサルタントの大幅な増員をそれぞれ予定し、オンライン展示会プラットフォームについては、計画通り自社開発を完了いたしました。また、追加採用の人員については、20名中18名の採用を決定し、概ね計画通り進捗しております。

一方で、費用については、2021年1月13日「第三者割当による新株予約権の発行及び時価発行新株予約権信託の導入に関するお知らせ」で公表した新株予約権の発行諸費用及び株式報酬費用を追加計上したものの、追加採用に関わる人件費・採用費について、発生額が予定を下回ったことに加え、コスト管理を徹底したことにより、一般管理費が想定を下回りました。

**これらにより、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして、前回業績予想を上回り、過去最高益を計上する見込みです。**

（\*）出展小間数：出展社に貸し出すために仕切られたスペースの単位

## 2. 業績予想

2021年3月期通期業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,139	81	91	61	24.64
今回発表予想 (B)	1,219	220	230	148	59.30
増減額 (B-A)	79	138	138	86	
増減率 (%)	7.0	171.0	152.2	140.7	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	1,358	187	188	130	53.03

## 3. セグメントごとの見通し

セグメントごとの見通しは以下のとおりです。

### (1) 商談型展示会事業

商談型展示会事業につきましては、前回の業績予想の修正時において、新型コロナウイルス感染症の影響で、出展予定企業の一部に出展を自粛するケースが発生しており、同様の状況が続くものと想定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に快方へと向かい、前回業績予想を上回るペースで出展小間契約の獲得が進捗したことに加え、商談型展示会の中で全出展小間数の約5割を占める「東京ケアウィーク '21」の開催を無事完了することが出来た結果、売上高が前回業績予想を上回る見込みです。

なお、「CareTEX365 オンライン」につきましても、オンライン展示会プラットフォーム『ExpON (エキスポン)』の自社開発を完了し、2月より運用を開始する等、順調に推移しております。

以上の結果、商談型展示会事業の売上高は646百万円（前事業年度比16.6%減、前回発表予想比7.5%増）、セグメント利益は122百万円（前事業年度比56.2%減、前回発表予想比104.3%増）を見込んでおります。

### (2) M & A 仲介事業

M & A 仲介事業につきましては、介護報酬改定や人材採用難に対する危機感の高まり等により、M & A ニーズが引き続き増大している中、前事業年度からの課題であったM & A コンサルタントの教育体制の整備や仕組化が完了したことにより、前回業績予想を上回るペースで成約が進捗した結果、売上高が前回業績予想を上回る見込みです。

以上の結果、M & A 仲介事業の売上高は557百万円（前事業年度比54.4%増、前回発表予想比6.1%増）、セグメント利益は334百万円（前事業年度比68.8%増、前回発表予想比21.8%増）を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、実際の業績は上記の予想とは異なる場合があります。

### 《本リリースに関するお問合せ》

ブティックス株式会社 管理本部 IR 担当

TEL : 03-6303-9431 (平日 9時～18時) Email : ir@btix.jp

以上